

ヒミツの福箱

箱ひとつで変わるコストの秘密

佐賀県伊万里市にあります、IMARI株式会社です。

私たちが担っているのは、様々な分野の商品を守るだけでなく、モノづくりに関わる人々が、できるだけ快適でラクになるような技術・サービスを提供すること。

近年、物価高騰や物流問題などに振り回される世の中で、どのように向き合い対応していくか、弊社では長年の経験と知識をもとに様々なコスト面を意識しながら皆様により良い商品の提供を行うことで、お互いがともに成長できるようなモノづくりに努めております。今回からはその技術とヒントをお届けしていきます。

2024

April

07

IMARI & CO.

社名 IMARI 株式会社

本社 〒848-0024

佐賀県伊万里市大川内町甲 984-3

TEL 0955-22-4185

FAX 0955-22-7040

URL <https://imari-d.com>

「コスト」って説明できる？

コスト = 企業における重要な経営指標

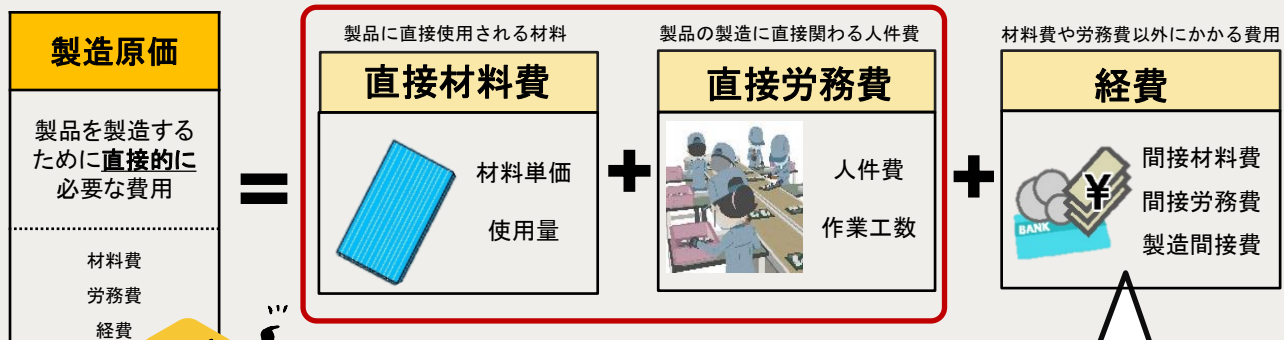
製造業はもちろん、あらゆる業界で「コストカット」という言葉を耳にすることがあると思いますが、このコストは何を示しているか、**きちんと説明**できますか？業界によって多少の違いはあると思いますが、一般的には『製品を製造するために必要な経費』を指し、大きく右記の3種類に分類されます。

コスト削減しながらコストパフォーマンスを向上させることが重要！

コストの種類		
製造原価	販売管理費	研究開発費
製品を製造するために 直接的に 必要な費用	製品販売および会社運営のために必要な費用	新製品や新技術の開発に必要な費用
材料費 労務費 経費	広告宣伝費 運送費 福利厚生費など	試験費 特許取得費 研究委託費など

「製造原価」をしっかりと理解することがコスト削減に繋がります！！

IMARIでは、材料費の抑制や工数削減など、お客様のコスト面のご要望に対して最適な仕様をご提案させて頂いております。よく求められるコストとは、つまりは直接的に関わる「製造原価」のこと。この「製造原価」とは何か、ここで詳しくご紹介します。



経費の詳細内訳

間接材料費



間接労務費



製造間接費



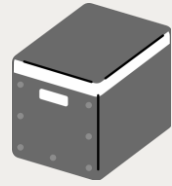
製品の仕様や作業方法により、コストは大きく変わってきます！

コスト削減って何をすればいいの？

コスト削減は、利益を増加させたり、価格競争力を高めたりするために行われる企業の経営戦略の1つで、一般的には右記のような方法が検討されます。

《コスト削減案の一例》

- ・生産工程の見直し…ムダ作業の排除、工程の効率化
- ・材料の見直し…仕様変更、仕入先変更
- ・物流費の見直し…配送方法、梱包材の変更 など…



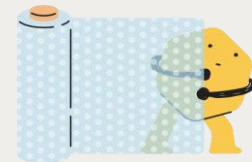
設計を見直すことでコスト削減が可能に！！

IMARIの設計の秘密って？

代表取締役：福井康一郎



代表にインタビュー



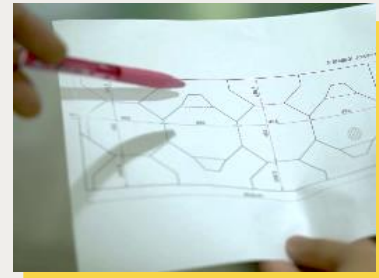
オーダーメイド受注だからこそ高い提案力

弊社の技術部では、案件発生後、製品の形状や材料の選定、設計図はもちろん試作品の作成まで、仕様が決定するまでのプロセスを一貫して担っています。必要に応じてお客様との打合せに同席することもあります。弊社の強みは、**他社よりも「提案」ができるところ**だと思っています。よく耳にするのは「他社は相談したことだけの回答だけで他の代替案などは示してくれない…」 「1つの製品に対し何パターンも提案してくれるので比較検討がしやすい！」というようなお声です。



従業員に対するコスト意識の教育も重要！

材料の使い方や製造工程1つでも、工夫をすればムダな端材や手間の削減に繋がります。もちろんお客様のコストダウンのためだけではなく、実際に製造をする弊社側の作業性のことも考えた仕様を心掛けています。また、弊社では、全社員に対して日頃から原価管理についての教育も実施しており、粗利とは何か？利益はどのように生まれるのか？などの知識を習得してもらうようにしています。全社員がコストを意識できるようになることもモノづくりに重要な要素だと考えています。



コスト削減の事例紹介

【事例①:長崎県/樹脂加工品製造業】

仕様変更により耐久性は向上！
さらに約¥90,000/年の材料費削減！

従来品



改良品



＜主なポイント＞

- ・形式：フタ本体一体型
- ・材質：3A（厚み15mm）
- ・留め方：布テープ（黒）

＜改良後＞

- ・形式：トレー・フタ分離型
- ・材質：2A（厚み10mm）
- ・留め方：プラスチックネジ

【お客様の声】

- ・製品の出し入れがしやすくなりました！
- ・輸送中の箱の破損などが少なくなりました！



【事例②:長崎県/半導体部品製造業】



取り外し仕様で入替工数が
無くなり、労務費が削減！

【お客様の声】

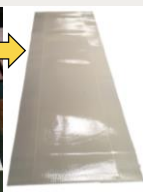
内箱を専用トレーにすることで、トレーごと納品できるようになり、納品時の製品の移し替えの手間や落下のリスクを減らすことができました！

【事例③:熊本県/自動車部品製造業】

施工前



施工後



ポリウレタ塗装で
消耗品の交換費用が
約50万円/年間削減！

【お客様の声】

ベルトコンベアにポリウレタ塗装を施したことで、部品の交換頻度が減り、交換の手間や購入費の削減に繋がりました！

製品のご依頼、梱包箱の相談等はこちらから。

☎ : 0955-22-4185

WEBサイトからのお問い合わせも随時受け付けております。

次号(#8)は【6月】発行予定です。

次号では、**コスト削減事例**を中心にお届けします。

過去のニュースレターはこちらから👉

